

**令和 6 年度
兵庫県予算に対する提案・要望**

令和 5 年 10 月
(港湾局所管分)



神戸市

提案・要望項目

| 重点項目

1. 神戸空港の国際化を契機とした取組みの推進

重点項目

兵庫県予算に対する提案・要望
神戸市

1. 神戸空港の国際化を契機とした取組みの推進

»産業労働部、土木部、教育委員会

1) 神戸空港の航空需要拡大に対する支援

○ 新たな市場開拓

- ・神戸空港が2025年大阪・関西万博を契機とした関西全体の航空需要の拡大に寄与するため、兵庫県内はもとより神戸以西の自治体や企業への需要喚起を積極的に行い、神戸空港を活用した交流人口の拡大に資する新たな市場開拓を市と連携して進めること

○ 神戸空港の国際化を見据えた取組み

- ・神戸空港の国際化を見据え、県内各地において魅力的な観光コンテンツの創出・磨き上げを行うとともに、神戸市も含め各地の観光コンテンツを連携させ、インバウンド誘客のための一体的なプロモーションに取り組むこと
- ・神戸空港の国際チャーター便を活用した県内へのインバウンド誘客に向けた働きかけや県内での消費活動を促進する取組みを積極的に進めるとともに、県民や県内企業の国際チャーター便の利用に向けた働きかけを行うこと
- ・グローバルで活躍する人材の育成に向け、修学旅行等で海外を訪問し、海外の文化やスポーツ等と接する機会を確保するため、県下の高等学校が神戸空港からの国際チャーター便を活用するよう働きかけるとともに、支援制度を創設すること

2) 神戸空港の広域交通ネットワーク強化

○ 広域的な交通ネットワークの確保

- ・神戸空港の国際化を含む機能強化にあたり、兵庫県内をはじめとした主要都市との直通リムジンバスなどによる交通ネットワークの確保に向けた取組みの実施及び支援を行うこと

1. 神戸空港の国際化を契機とした取組みの推進

3) 神戸空港の機能強化

○ 新飛行経路の実現に向けた取組み

- ・ 神戸空港の機能強化をはじめ関西空港の容量拡張の実現に向けて国から示された新飛行経路案について、客観的・科学的な見地から必要な検討を踏まえて、関係者に対して丁寧に説明を行い、理解を得られるよう取組みを進めること

○ 神戸空港の国際化に向けたC I Qの設置等に関する国への働きかけ

- ・ 神戸空港の国際化に向けたC I Q（税関・出入国管理・検疫）の人員体制・予算の確保及び国際プライベートジェットの入国時の受入時間などの制度のさらなる緩和について、関係機関への積極的な働きかけを行うこと

（参考）現在の神戸空港のプライベートジェットの受入れ状況

〔受入れ時間〕 入国時：平日の8時30分～17時00分（土日祝不可）

 出国時：7時00分～23時00分

〔フライトプランの届出〕 入国時：入国日の14日前まで（※の場合、7日前まで）

 出国時：出国日の3日前まで（※の場合、24時間前まで）

 ※商用のため緊急やむを得ない事情がある場合

1)	港湾局 空港調整課課長（空港調整担当） 平田 晃士	078-595-6269
	経済観光局 観光企画課長 北川 哲也	078-984-0361
	企画調整局 調整課長 小林 謙作	078-322-5561
2)	港湾局 空港調整課長 戸田 達也	078-595-6270
3)	港湾局 空港調整課長 戸田 達也	078-595-6270
	港湾局 空港調整課課長（空港調整担当） 平田 晃士	078-595-6269